

機械制御専攻英語講読 (Technical English of Mechanical & Control Engineering)

専攻	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
専門基礎	必修	1年	2	講義	牧野俊昭 桜本逸男 西村太志 飛車来人 森崎哲也 北村健太郎 藤本浩 鈴木

【授業の概要】

機械制御工学専攻に関する英語文献の講読を専門分野ごとに行う。特別研究に関連する書籍あるいは論文を詳読することにより、専門分野において必要な英語力ならびに英語によるプレゼンテーション能力を養う。

【学修の進め方】

最初に全専攻の学生を対象として、論文に必要な英語の基礎を学ぶ。その後特別研究を指導している1～3人程度の学生に対して当該教員が対応し、それぞれの専門分野の英語文献などについて詳細に読み込むことにより、内容を理解していく。そのためには、内容がしっかり把握できるまで、十分に予習しておく必要がある。

【授業の概要】

【講義概要】

天内 和人：
英語論文の基本構成

国重 徹：
科学論文等によく見られる構文や文法はそんなに怖くない

高橋 愛：
科学論文講読入門

牧野 俊昭：
1) T.MAKINO, et al.; Noise Characteristics of Current Collector for High-speed Railway using Delta-shaped Collector Head
JSME int.J. Ser.C, Vol.41, No.3(1998), pp.338-346

2) T. MAKINO: Study on Hunting Reduction of an Automated Guided Vehicle, JSME int.J. Ser.C, Vol.36, No.3(1993), pp.368-374

3) T.MAKINO: Running Test on Current Collector with Contact Force Controller for High-Speed Railways, SME int.J. Ser.C, Vol.40, No.4(1997), pp.671-680

桜本 逸男：
"Fundamentals of Biomechanics Second Edition"
Nihat Ozkaya and Margareta Nordin, Springer (1999)

西村 太志：
"Theory of Elasticity (Third Edition)", S. P. Timoshenko and J. N. Goodier,
McGraw-Hill International Education (1970)

森崎 哲也：
1) De Xu, Youfu Li, Min Tan, "A general recursive linear method and unique solution pattern design for the perspective-n-point problem", Image and Vision Computing archive, Volume 26, Issue 6, Pages: 740-750
2) Venu Gopal Madhav Annamdas, Yaowen Yang, Chee Kiong Soh., "Impedance based Concrete Monitoring using Embedded PZT Sensors", Journal of Civil & Structural Engineering, Vol 1, Issue 3, Pages: 414-424

北村 健太郎：
"Fundamentals of Space Systems (second edition)",
Edited by Vincent L. Pisacane, JHU/APL Series in science and Engineering, 2005
その他に、進捗・理解度に応じて特別研究に係る学会誌掲載の英語論文を講読する。

鈴木 厚行：
1) "Practical Ultrasonics"
C. V. Subramanian, Alpha Science International Ltd. (2006)
2) "Fundamentals and Applications of Ultrasonic Waves"
J. David N. Cheeke, CRC Press (2002)

【到達目標】	特別研究に関連する書籍、論文を詳読することで、専門書を読解する英語力を身につける。				
【徳山高専学習・教育目標】	A2	【J A B E E 基準 1(1)】	f		
【評価法】	主に輪講形式で授業を進めるので、分担箇所の準備度、理解度、およびレポート等により、担当教員が総合的に評価する。				
【テキスト】	担当教員が必要に応じて資料を配布する。講義概要を参照のこと。				
【関連科目】	特別研究、科学英語表現法、総合英語				
【成績欄】	前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】
					学年末成績 【 】